

## 平成24年度みやぎ食の安全安心消費者モニター研修会 参加者アンケート集計結果

対象者・・・46名                      回答者・・・44名                      アンケート回収率・・・95.7%

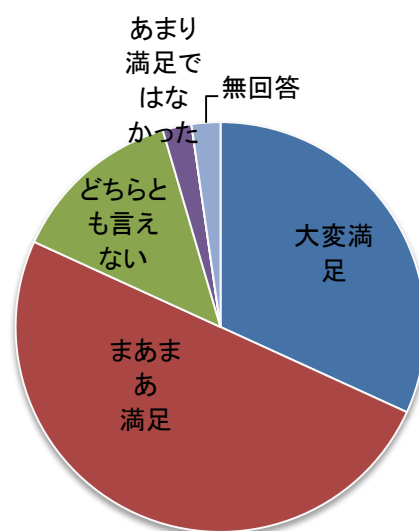
※複数を選択した回答があったため、回答者数と回答数が一致しない質問があります。

1 今回の研修会について、(1) 研修会全体、(2) 講演、(3) 意見交換に対するご感想をお聞かせください。

(あてはまる数字を一つ選び、選んだ理由をお書きください。)

### (1) 研修会全体

選択肢	回答数	割合
1 大変満足	14	31.8%
2 まあまあ満足	22	50.0%
3 どちらとも言えない	6	13.6%
4 あまり満足ではなかった	1	2.3%
5 不満	0	0.0%
6 その他	0	0.0%
無回答	1	2.3%
計	44	100.0%



#### ○「1 大変満足」を選んだ理由

- ・食品安全委員会や消費者庁の方に詳細な資料をいただき今後のモニターとして大変参考になり満足しています。

#### ○「2 まあまあ満足」を選んだ理由

- ・Q&A方式で、日ごろの疑問がわかりやすく解説され、とても有意義な研修会だった。
- ・放射線、放射能に関する基礎知識が得られたから。
- ・駆け足気味で、もう少しゆとりがあった方が理解者が増えるのでは。
- ・対象、基準が？の部分もあるので、難しい面もあると思うのが、良かったのではと思います。

#### ○「3 どちらとも言えない」を選んだ理由

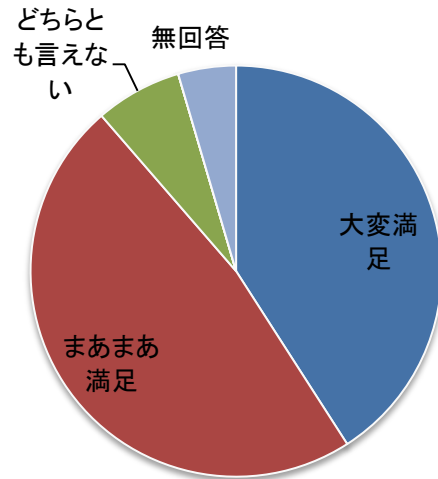
- ・Q&Aにもっと時間を。

#### ○「4 あまり満足ではなかった」を選んだ理由

- ・説明が早すぎる。

## (2) 講演

選択肢	回答数	割合
1 大変満足	18	40.9%
2 まあまあ満足	21	47.7%
3 どちらとも言えない	3	6.8%
4 あまり満足ではなかった	0	0.0%
5 不満	0	0.0%
6 その他	0	0.0%
0 無回答	2	4.5%
計	44	100.0%



### ○「1 大変満足」を選んだ理由

- ・放射能についての知識を得られたことが満足できました。
- ・北池氏、金田氏ともにわかりやすい説明だった。資料があってよかった。
- ・わかりやすく説明していただいて少し安心しました。
- ・よく理解できました。今後気をつけながら（データを見て）安心な食生活を続けます。
- ・わかりやすかった。
- ・放射線の基礎知識から入って下さった。解説も資料も使い、わかりやすかった。新聞の報道にも気をつけておくようアドバイスがあり、なるほどと思った。
- ・知る機会が無かった事柄について、お話されたので良かった。

### ○「2 まあまあ満足」を選んだ理由

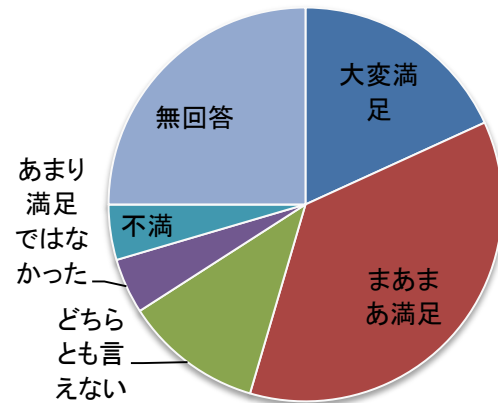
- ・説明がわかりやすい。
- ・ちょっと時間が短く、もっと詳細聞きたかった。
- ・内容が濃いのでかけ足気味な点で大変満足、ではなかった。
- ・専門的、具体的な内容をもう少し取り入れてほしい。
- ・食の安全安心という点で、放射能は影響、基準な点が多いので、一般論的に具体性という点では少し欠けたかなと思います。

### ○「3 どちらとも言えない」を選んだ理由

- ・もう少し時間をかけてほしかった。

### (3) 意見交換

選択肢	回答数	割合
1 大変満足	8	18.2%
2 まあまあ満足	16	36.4%
3 どちらとも言えない	5	11.4%
4 あまり満足ではなかった	2	4.5%
5 不満	2	4.5%
6 その他	0	0.0%
0 無回答	11	25.0%
計	44	100.0%



#### ○「3 どちらとも言えない」を選んだ理由

- ・時間を十分とって、深い話を聞きたい内容があった。
- ・放射能の問題は各々考え方が十人十色なので、すこしまとまりがないから。

#### ○「4 あまり満足ではなかった」を選んだ理由

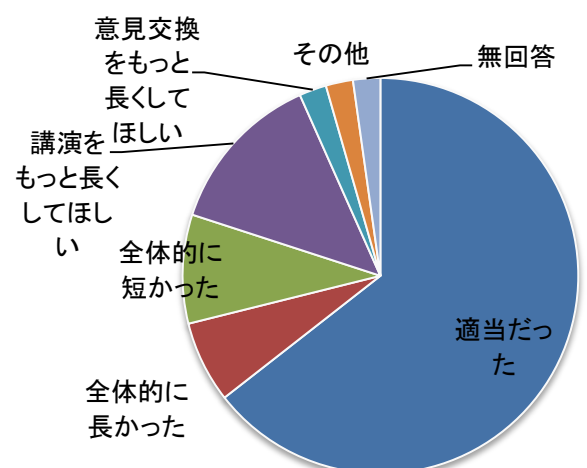
- ・時間が短い。
- ・回答があいまい。

#### ○「5 不満」を選んだ理由

- ・研修会からはずれた内容もあり、質問内容を制限しても良かったのではないのでしょうか。
- ・時間不足。

### 2 研修会の時間の長さは適当でしたか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	29	64.4%
2 全体的に長かった	3	6.7%
3 全体的に短かった	4	8.9%
4 講演をもっと長くしてほしい	6	13.3%
5 意見交換をもっと長くしてほしい	1	2.2%
6 その他	1	2.2%
0 無回答	1	2.2%
計	45	100.0%

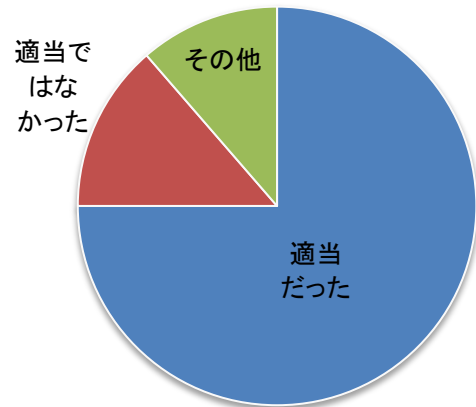


#### ○「6 その他」の内容

- ・講師が必要とする時間の長さが適当。

3 研修会の開催時期は適当でしたか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	33	75.0%
2 適当ではなかった	6	13.6%
3 その他	5	11.4%
0 無回答	0	0.0%
計	44	100.0%



○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

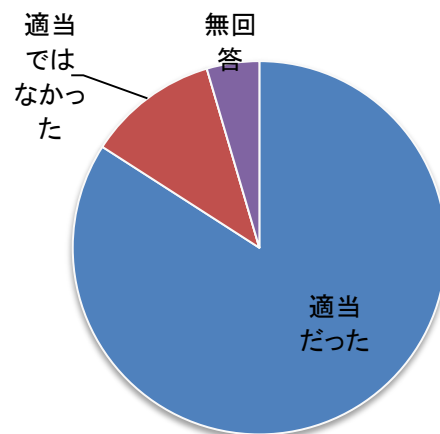
- ・きょうは暖かいですが大寒はさけてほしい。雨，風，雪ですぐ電車が不通になったり遅れたりする。
- ・大雪で出席するのが（交通機関が）大変だった。
- ・インフルエンザ等の多い時期であり，今でなくても良いのではないかな？
- ・気候の悪すぎる時期なので。
- ・冬場は参加者が少ないので別の時期が良い。
- ・季節を考えて開催してください。

○「3 その他」の内容

- ・なぜ土曜日なのですか。出来れば平日に。
- ・暖かい月にして頂きたい。
- ・わからない。今回のテーマについては2011.3.11の原発事故から状況の変化に応じて定期的に開催されるべきではないかと思う。
- ・できれば寒さ厳しい時期でない方を望みます。
- ・寒い時期，特に雪などで足場悪く，はずしていただければと思う。

4 研修会を開催する場所は適当でしたか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	37	84.1%
2 適当ではなかった	5	11.4%
3 その他	0	0.0%
0 無回答	2	4.5%
計	44	100.0%

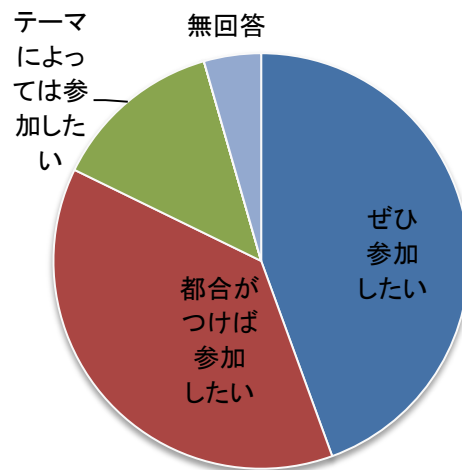


○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

- ・ 仙台駅に近い方が便利。
- ・ 私は駅に近いと便利。
- ・ 仙台駅に近いところがいい。交通の便を考え。
- ・ 土日関係なく県庁で行うべきと考える。
- ・ 駐車場（仙台までの公共交通機関が不便。）

5 また参加したいと思いますか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 ぜひ参加したい	20	44.4%
2 都合がつけば参加したい	17	37.8%
3 テーマによっては参加したい	6	13.3%
4 あまり参加したくない（できない）	0	0.0%
5 参加したくない（できない）	0	0.0%
6 その他	0	0.0%
0 無回答	2	4.4%
計	45	100.0%



## 6 次回以降のモニター研修会で扱ってほしいテーマはございますか。

### ○放射性物質関連

- ・放射性物質の話が続けてほしい。
- ・やはり放射性物質について、今後の調査データなどを知りたい。（説明してもらおうとよく判ります。）
- ・販売されている商品は放射能の含有検査や消費期限等を表示する事に決められているようですが特に放射能の検査については基準値以内で心配がなくとも検査済の印を欠かさず付けさせてもらえばと思いますので、国や県でどこのどの様な基準で取り締まりをしているか等も、勉強させてもらいたい。
- ・今回後（消費者モニター研修会）の食品についての放射性物質検査について。どのように引き続き行っているのか、経過を見守りたいので、放射性物質の食品の含有について扱ってほしいと思います。
- ・今回のテーマで何回やっていただいてもいい。
- ・放射性物質の検査体制について詳しく聞きたい。（国産・輸入品も含めて現状を知りたいです。）

### ○その他

- ・食品添加物。
- ・食品表示。まだ違反事例が見られます。（特に小規模メーカー）
- ・食品表示。
- ・輸入食品の安全性について。
- ・輸入食品の安全性、食糧自給率と TPP。
- ・国産品、外国品でなにが違うのか。グローバルという世の中の流れの中で、地元の物、国産品というのは話だけのようには思います。「国産品」「外国産」について話を聞きたい。
- ・地産地消に対する取組と現状。
- ・国内生産食糧自給率（39%自給率）問題について、今後の農業生産動力は、向上は、政府の政策は。
- ・BSE 規制のその後の状況。
- ・「食品衛生」食品の安全安心と一言で言っても、食品をどの様に保管したり処置するかで人体影響は違って来る。場合によっては、保管の仕方でする前に食品は腐敗してしまう。さらには食中毒になる。
- ・これからも食糧、野菜、魚及び米に力を入れてください。
- ・小売業の事業者がどれくらい意識して取り組んでいるか聞きたい。スーパーチェーン協会、コンビニ協会の代表。
- ・食品の鮮度落ち、異物混入等についての販売店の対応と消費者保護の観点よりの法規制の現状について。
- ・食の安全安心の取組、国、県からの情報提供。

## 7 その他、ご意見・ご感想等がございましたら、ご記入をお願いします。

・農作物、魚介、昆布、山野草で新聞等で基準値オーバーから解除となったものが再び他の地区でストップとなるのはどうしてですか？除染によっても放射性セシウムも減少するのですか？昨年は良かった大豆が今年1月にセシウムが基準値を大幅に超えたので出荷制限？それから、高濃度汚染水を海洋に垂れ流したのに海洋の調査が遅れてるのではないでしょうか？海流によって日本を汚染水が流れ深海底まで調査が必要だと思えます。海産物で調査するだけでなく同時進行で調査し除染方法を実施して下さいませ！

・放射能については今日まで何度も講演会で聴講していたので良く理解していたので本日こと新しい事項ではなかった。例：消費者庁からは昨年ららホールで仙台市などが主催して開催したが野菜、自家栽培の野菜の検査体制については何ら回答が得られなかったがようやく昨年10月より実施される様になった。私は2春（度）にわたって20数回／山菜採りを実施して近所にも配って食した。2万シーベルトを超えているかもしれない。民間の検査機関では1検体7千円ということでやめて持ち帰り食した。とにかく、後手、後手行政がなぜ起こるのか反省して、今後の取組みにいかしてほしい。強く要望するものである。食からの追加被爆したので人体被爆測定（検査）可能な方法を「県政だより」に公開して頂きたい。仙台地区の山菜の検査データがない。採取、検査、測定していないからではないか知りたい。安心していいのか、データがあれば公表してください。

・偏っている政府見解のように感じました。もっと私達は身近な事に心配しているのに何か違う。あなた方家族に対しても心配しないで日々過ごしているのでしょうか。一般的な役人的な回答で不満。新聞等では言われているのと違いますね。国の逃げの回答のようでした。計量器の問題もそうでした。もっと調べて回答してほしい。身体は1つしかないのです。発病して「あ、そうですか」と言われては困りますので福島でも大丈夫だから宮城では計らなくてもそれは宮城県の問題。また、計量器は高額なので等、高額と人の命とどちらのウエイトが大きいのでしょうか。これは県に聞きましたが担当でないとかよくわからないとか、とにかく不満の会議でした。

・ベクレル、シーベルト良く理解できた。

・サンプリング、モニタリングで検査体制の充実を今後はかってもらいたい。県産の安全安心のために。

・安全に対する認識の点で、質問2の16について実際の農業を行っている人の不安と、基準を決めている方々との差を感じた。その差をうまくうめていけるような施策を消費者庁、食品安全委員会の方々には行っていただきたい。このような研修会に参加できてよかったです。また機会があれば参加したいです。

- ・内容の濃い講演であったが、時間が限られていたためか早口でとばしてしまった所があり残念でした。
- ・わかりやすい内容でとても良かったと思う。
- ・食材で、出荷できなくなったものは最終的にどのように処理するのですか？形をかえて（加工して）市場に出回ることなどあるのでしょうか？心配です。
- ・参考になることがあった。参加してよかった。
- ・輸入食品の安全管理はどの様にして行っているのか？消費者がわかりやすい様に表示すべきと思います。（放射能の件）なお地域的に出荷制限がかかっていない物についても検査すべきと思います。宮城県内の野菜等については心配ないと言われておりますが確定できますか？風評被害等も有る中、農家の直売所で売られる農産物の検査も必ず行って販売させる様、厳重に指導すべきと思います。最後に放射性物質検査器は農家が個人個人で購入して検査すべきですが、補助金を出して準備してもらい検査すれば安全です。（市場出荷やスーパー等で販売する物は、検査してると思うが個人販売品は心配です。）
- ・せっかくモニターの方々が研修会に参加しているので、お茶等を出すことができればいいと思います。
- ・確かな知識、情報を提供していただいたと思います。良い研修会だったと思います。
- ・沢山の資料であるが、持ち帰って全部読む価値のある物で助かります。宮城県の資料は出席したからこそ手に入りました。
- ・資料にそってお話いただきよかったです。時間がたつにつれ忘れていくような気がしますが折に触れ学んでいきたいものです。参加者に若い方々が少ないのでできれば若い方々が参加できるようにご一考いただきたい。
- ・今回の研修会は説明がわかりやすかった。さらに年2回くらいの研修会を企画してほしい。
- ・各省庁からの説明は今後も必要。大変参考になる。
- ・食品が安全であっても、人体が健康でないと治療が必要である。その方法は、内服薬、漢方や、補助的なサプリメント、アロマセラピーも効果はある。自然に治すことには限界がある。市販されているカンパンの表示を見ると、小麦が主で小麦アレルギーを持っている人は食べることができない。震災から学んだことは、多々あるが、食べて生きるために、（食の混乱防止）調理器具、一家庭に一つは電気製品を用意するよう啓発すべき。ガスはプロパン。



・本日の講演内容や資料を一般の人達が手に入れるにはどうしたらいいのでしょうか？県は広報活動に力を入れてください。未来を背負う小中高生には教育活動として放射能に関する正しい知識を与え続けてほしいと願っています。

・定期的に食品中の放射性物質，輸入食品の安全性とか勉強会してほしい。

・今日は大変勉強になりました。

・安全＝理論，安心＝心情の面が強いので，時には安全安心と続けて言えない場合もある。経済性の問題，国の対応の問題について，もう少し現実的な取組がほしいです。特に放射能については，地域性もある。福島，宮城などと風評被害もおおっている面もあるので，各地の行政も統一した表現で文書を出してほしいと思います。

・事前のアンケート調査，質問事項の一覧表配布は良かったです。